菊水郷

編集／発行
大阪府立富田林高等学校
（旧富中）同窓会
〒584－0035
大阪府富田林市谷川町４番30号
TEL（0721）２３－２２８１（代表）
FAX（0721）２３－２２０４
E-mail：ton.do.202051@gmail.com
印刷　㈱サラト

令和４年同窓会総会員数…40,460名

120周年記念事業：玄関と職員室前リニューアル（同窓会ホームページより）

令和４(2022)年度
同窓会総会ご案内
※本年はコロナの関係で総会のみとさせていただきます。

と　き　**令和４年11月13日（日）**
午後２時（受付　午後１時30分開始）

ところ　**富田林高校 岸本記念館**（アゴラ）

参加費無料
総会終了後、ももせ合唱団、本校ダンス部・バトン部の演技

返信ハガキは、総会ご出席、または住所変更・通信欄をご記入された方のみご投函下さい。
（欠席の方は、返信ご不要です）

◉会費納入のお願い
諸会費は同窓会活動の源であり、母校への様々な支援となります。
皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

◉振込用紙のバーコードでスマホ決済ができます！
６ページのお知らせをご覧下さい。

◉ホームページが刷新されました！
16ページ（裏表紙）に特集記事掲載。QRコードでアクセス下さい。

同窓会ホームページ
QRコード

会長就任にあたって―同窓会と母校の更なる発展を期して―

同窓会長　土井　修市（高18期）

この度会長という大役を仰せつかりました。宜しくお願い致します。

先ずは、前同窓会長 森口　英世氏と元富田林高校長 易　壽也氏が死去されましたことをお知らせ致します。森口氏は新型コロナウイルス感染症が流行するなかでの母校の運営に、同窓会としての協力にご尽力されました。また、亡くなられる半月前まで同窓会への熱い想いを話されていました。易先生は府立高校では初の併設中学校の実現に多大のご貢献をされました。退職後はNPO法人「学びと育ち南河内ネットワーク」の理事長としてご活躍されました。お二人の生前の同窓会および母校へのご貢献に感謝を申し上げ、ご冥福をお祈りしたいと思います。

さて、同窓会活動の大きな目的は、会則にありますように「同窓生相互の親睦を図る」と「母校の発展に貢献する」の２つです。同窓会としては従来からこれらの目的を実現すべく活動をしてきました。特に「母校への貢献」については岸本記念会館建設や新型コロナ感染症による緊急事態宣言下での教科書配布の支援など経済的、人的な協力を行ってきました。一方、「同窓生の親睦を図る」についてはかなり手薄であったかと考えています。このことは延いては同窓会活動への同窓生の皆様の関心の低下などに繋がり、同窓会の衰退化をもたらすように思います。今後は「母校への貢献」はもちろんですが、「同窓生の親睦を図る」についても歴代の役員の方々のご尽力の成果を踏まえながら新しいことに挑戦していきたいと思っています。そこで先ず、同窓会活動を継続していくために“若い”同窓生の方を役員会に迎え入れるべく、人材発掘を進めています。今年度の常任幹事会で５名の“若い”新役員の方々が承認されました。また、同窓生の交流を目的にした新しい事業を企画し、実施したいと考えています。さらに、ややもすれば希薄になりがちな同窓会（役員会）と同窓生の皆様との関係をより密にするためにホームページを積極的に活用し、できるだけ多くの情報を随時同窓生の皆様にお知らせしたいと思っています。

いずれに致しましても、同窓会のすべての活動には同窓生の皆様のご支援・ご協力が欠かせません。何卒お力添えをよろしくお願い申し上げます。

次に母校についてですが、在校生たちは新型コロナウイルス感染症により、勉学やクラブ活動が制限されることがあったかと思います。しかしながら、このような状況下でも彼らは元気に頑張ってくれていることと思っています。来年春には併設中学校第１期生が高校卒業を迎えます。好むと好まざるとにかかわらず、世間から注目をされています。私たち同窓生としては中学校第１期生を含むすべての富高３年生が来春よい成果を挙げてくれることを期待してやみません。中学校も開設５年を過ぎ、何か状況が変わってきたことがあるのか、またはないのか、気にかかるところです。クラブ活動については部員も多く、いろいろな賞をいただいているクラブもあるそうですが、一方で昔あったクラブがいくつもなくなっていると聞いています（私が高校時代所属していたクラブは既に廃部になったそうです）。時代の流れとは言え寂しい想いを禁じえません。過日（７／16）、富高に伺った時、２回戦を翌日に控えた野球部の生徒たちが土砂降りの雨の中グランドで練習をしていました。１年生が入部したおかげで単独チームを作れたそうです。あえて言いますと弱小チームです。ずぶ濡れの一人の部員に「１回戦、頑張ったね!」と声を掛けますと「ありがとうございます!」と元気よく返ってきました。雨の中、一心不乱に練習をしている彼らを見ていると目頭が熱くなる思いがしました。「母校への貢献」で彼らのようなクラブへも私たちの意識を向けなければいけないなと思った次第です。

最後になりましたが、同窓会の目的を実現するために少しでも前に進めるべく微力ではありますが務めさせていただきます。どうか皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新たな「はじめの一歩」へ

富田林高等学校　校長　萩原　英治

同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。平素より本校の教育活動に対し多大なるご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

私は本年４月に第29代校長として赴任いたしました萩原　英治（はぎはら　えいじ）でございます。昨年度は大阪府教育庁教育振興室高等学校課参事として教育行政に携わっておりました。校長としては、芦間高校、北野高校に続き３校めとなります。南河内地域の雄として120年を超える伝統を持つ富田林高校に校長として赴任いたしましたことは、喜びであると同時に大変身の引き締まる思いでいっぱいです。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

さて、本校は今年度中高一貫校として６年めを迎えます。つまり、中学校１期生が高校３年生になります。富田林中学校・高校が新たな「はじめの一歩」を踏み出します。生徒たちは第一志望実現に向け、勉強に励んでいます。教員もより質の高い授業をめざし、研究を重ねております。現在は夏の暑い盛りですが、夏期講習の参加者も多く、生徒・教員ともに汗をかきながら頑張っています。今年度から外部講師を招き、毎週土曜と火曜に「ハイレベル講習」を新たに行っています。京大、阪大、神戸大などの難関大をめざす生徒たちが多数参加しています。

６月には、外来者を招いての文化祭（３年ぶりでしょうか）が盛大に催されました。やはり観客の方々に見ていただくと生徒たちも張りが出るようで、精一杯おもてなしをしていたように思いま

す。各クラス、各文化部とも高い水準の発表であったと思います。８月末には体育祭が行われます。真夏の体育祭ですが、府立体育館を借りて行いますので、熱中症の心配はほぼありません（コロナ感染者数が過去最高を更新しているので、そちらが心配です）。

部活動も活躍しています。バトン部と写真部がこの夏全国大会に参加します。ラグビー部の1名は全国高校合同チームラグビー大会の近畿代表に選ばれました。その他のクラブも、暑さに負けず、日々練習に励んでいます。

私は生徒たちが将来「グローカル・リーダー」として、この地域で培った素養を持って世界に羽ばたいてほしいと願っています。そしてバランスの取れた、「人間力」を兼ね備えた人物に育ってほしいと思っています。将来社会に貢献する人間になってほしいのです。この富田林高校がこれまで育んできた教育を、同窓会の皆様のお力もお借りしながら今後も邁進させてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

『未来に挑戦！～「富校ブランドの確立」に向けて～』

富田林中学校　校長　大門　和喜

同窓会の皆様に於かれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

明治34年に併設校である富田林高校が創立し、昨年度、120周年を迎えることができましたことは大きな喜びであり誇りであります。同窓会の皆様のご支援があってのことだと感謝申し上げますとともに厚くお礼申し上げます。

富田林高校はいつの時代も変わらぬ自主・自立の校風と、世の中の流れを敏感にキャッチした時代の先端を行く教育活動を展開してまいりました。富田林中学校（以降は「本校」と表記）は富田林高校の更なる飛躍と、大阪南部地域の活性化を願う同窓会の皆様や当時の富田林高校教職員の熱い思いがきっかけとなり平成29年に設置されました。設置・運営形態としては併設型中高一貫校、そして同窓会の皆様の声が反映されるコミュニティ・スクールとして新たな挑戦が始まりました。今年は本校１期生が高校３年生となり中高一貫校としての大きな成果が期待される年です。

さて、本校は富田林高校とともに「地球的な視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、国際社会に貢献できるグローカル人材の育成」をミッションとしています。このミッション達成のため、科学教育（探究活動）とグローバル教育を柱としています。

開校６年目を迎え、教育活動の内容も充実してまいりました。

探究活動については、コミュニティ・スクールのしくみを最大に活用し、広域外部サポーター（同窓会・企業・大学・自治体・NPO等）との協働により「社会課題解決に向けた提探究」を実施し、探究による成果を「提案」という形で発表させていただいています。

また、グローバル教育については「富中グローバルプログラム」をプランニングし、コロナ禍においても姉妹校である台湾の北大高級中学生徒との交流（手紙・ICT活用等）、個別最適化への挑戦としてiPadを通じてネイティブスピーカーから直接レッスンを受けるオンライン英会話（同窓会から補助をいただいています。）やICTを駆使した「モーニングイングリッシュタイム」を実施しています。

さらに未来の生き方を考える学習として、世界や日本全国を舞台に活躍されている卒業生の方々にご講演をいただく「トッププランナー事業」は生徒たちに大好評です。

現在はコロナの影響もあり、生徒一人ひとりがiPadを活用し授業や家庭で学習するなどICT教育が加速度的に進みつつあります。この機会をチャンスと捉え、特色ある富中教育活動を推進し、「富校ブランド」の確立に挑戦します。

私自身の母校である富田林高校の発展のため全力を尽くしてまいります。今後も、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和４年度同窓会役員

役　職	氏　名	卒業期	役　職	氏　名	卒業期	役　職	氏　名	卒業期
会　長	土井　修市	（高18期）	本部幹事 会計	池田真由美	（高38期）	顧　問	岸本　忠三	（高10期）
副 会 長	伏谷　勝博	（高９期）	本部幹事	楠本久美子	（高22期）	学校同窓会係	岩根　啓樹	
〃	岡田　貞夫	（高10期）	〃	上野　晴夫	（高23期）	〃	白江　人智	
〃	北村　晏一	（高18期）	〃	岸本　浩行	（高26期）	〃	友草有美子	
〃	遠藤　忍	（高18期）	〃	池田　公枝	（高30期）	〃	森口由紀子	
〃	赤阪　清隆	（高19期）	〃	遠藤　由美	（高35期）			
本部幹事 書記	石崎　英男	（高20期）	会計監査	上西三千男	（高15期）			
〃 会計	建石　和則	（高25期）	〃	阪井　基二	（高26期）			

同窓会員寄稿

千早城の語源

高20期　杉本　重雄

筆者の故郷、大阪府南河内郡千早赤阪村大字千早は、南北朝時代の武将楠木正成の千早城址を目前に仰ぐ谷間の村落である。鎌倉時代末期の元弘元年（1331）９月、後醍醐天皇の討幕計画に呼応して楠木正成が河内国の赤坂城で挙兵。六波羅の軍勢に攻められて10月に落城の後、元弘２年12月に千早城で再挙兵した。千早城が築かれたのは金剛山から西方に延びた支脈の先端に聳える孤峰である。

金剛山は古くから高天原に擬せられる霊山であり、奈良時代から続く修験道の聖地であったことから、山頂を中心に宿坊が散在していたとされる。しかし、『太平記』に登場する千早城の激しい合戦の模様などから見ても、千早に人が住み始めたのはそれより後のことであろう。

では、千早という地名はどのようにして生まれたのか。古語「ちはやぶる」と関係はあるのか。あるとすれば、その語義が千早とどう結び付くのか。また、子供の頃に古老たちからよく聞いた「チワヤ」という呼名は千早の語源を暗示するものなのか。

元弘３年２月から５月まで約100日に及んだ千早城の戦いは『太平記』をはじめとした書物に描かれ、当時の文書にも記録されているが、「ちはや」という呼称については資料によって様々な表記がなされている。

千剣破・千葉屋・千盤屋・知和屋　（『太平記』）
千早　（『楠木合戦注文』、『増鏡』）
千波屋　（『梅松論』）
茅和屋　（『真乗院文書』）
茅葉屋・茅破屋　（『和田系図裏書』）
茅岩屋・千岩屋・千葉　（『熊谷家文書』）

千早の旧家に伝わる明応８年（1499）の古文書に、地名を片仮名で「チワヤ」と記したものがある。ここから「ちはや」が「チワヤ」と発音されていたことが窺われるが、これはいわゆる「ハ行転呼音」によるものと考えられよう。上の「知(茅)和屋」、「千(茅)岩屋」などの表記もその音を文字に写したものと推測される。

各資料に登場する「ちはや」の前後の文脈からは、この語が一般の地名というよりもむしろ「城」や「築城地」の呼称として扱われていることが分かる。正成が城を築いた当時は、集落も無く太古以来の深山幽谷の地であったと想像されることから、「ちはや」という名称もこの山城の特徴を捉えたものと解するべきであろう。因みに、『太平記』には「この城、東西は谷深く切れて、人の上るべき様もなし。南北は金剛山に続きて、しかも峰絶えたり」と描写されており、『梅松論』では「無双の要害」と表現されている。

千早という名から自ずと連想される「ちはやぶる」という語は、「神」や「宇治」などにかかる枕

四季の日本料理と天然ラジュウム泉
あまみ温泉
南天苑
ご宿泊・お食事承ります。
〒586-0062 大阪府河内長野市天見158
TEL 0721－68－8081
URL http://www.e-oyu.com
E-mail nantenen@e-oyu.com
山　﨑　友起子（高30期）

和泉学び舎
羽曳野市大黒371番地（週1回）
1. 嵯峨御流いけばな塾
盛り花・瓶花・生花
2. 学習支援塾（小・中学生対象）
英語・算数・理科・数学・生物・化学
お申し込みは、
070-5503-4856　楠本まで

詞であるが、「猛々しく行なう。勢い激しく振舞う」という意味の動詞「ちはやぶ」から転じたものとされている。しかし、この語義を深閑とした奥山の形容として見ることには違和感がある。また、千早城の攻防戦の激しさと結び付けることも、所詮、歴史を知る後世の発想に過ぎない。

「ちはやぶ」は、「いちはやし」が「いちはやぶ」を経て転化したものとされる。さらに、「ちはやぶ〔る〕」から接尾語の「ぶ〔る〕」が取れると「ちはや」となることから、千早の語源として「いちはやし」を想定することが出来よう。「いちはやし」には「霊威が激しく恐ろしい。荒々しくすさまじい」という意味があり、「いち」は「いつ（神威・霊威）の転」ともされている。

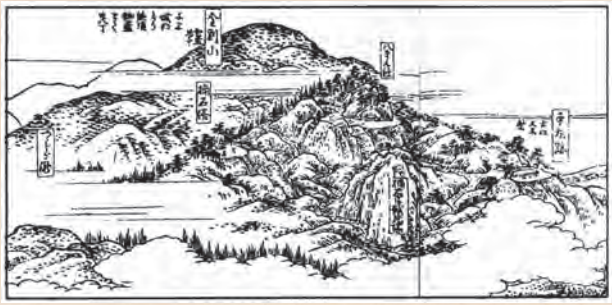
一方、賀茂真淵（『冠辞考』）・本居宣長の師弟が共に「いちはやし」と同義としている「うぢはやし」という語がある。『類聚名義抄』では、「阻」「岨」「崎嶇」といった漢字にこの訓が付され、「山道などが急で、崖などが迫っているさま」を意味している。これは正しく千早城の姿そのものである。

「いちはやし」についても、その語義を、金剛山に宿る霊神とも重ねて当地の地勢に当てはめてみれば、そのような凄まじい霊威の感じられる険阻な山の姿を「ちはや」と表現することは無理なく頷けよう。

さらに、こうした観点から見れば、急流の「宇治の渡り」や、玄界灘に突出した海の難所の「鐘の御崎」、激しく噴火する「浅間の岳」など、「神」の他にも荒々しい自然の脅威や危険を感じさせるものに「ちはやぶる」という枕詞が冠せられていることもすんなりと納得出来るのではなかろうか。また、そういう場所であればこそ神が祀られることにもなる。

千早城が築かれた当時に既に「ちはや」という呼称が存在していたとするならば、やはり、霊峰金剛山に連なる急峻な地形という誰の目にも明らかな特徴を表すものであったと考えるのが自然であろう。それが、「阻（うぢはや）し」の意を含む「いちはやし」に由来して「霊威凄まじい天険の地・城」を指す「ちはや」であったとすれば、正に名は体を表すことになるのである。

なお、千早という地名は東京都豊島区、福岡市東区、福岡県糸島市などにも見られるが、いずれも近現代に出来たもので、千早城の語源との直接の関連性は認められない。



「金剛山千早城」図（部分）『河内名所図会』（大阪府立中之島図書館蔵）

【略歴】
大阪外国語大学イスパニア語学科卒。京都地名研究会会員。
本校１年在学時に千早赤阪村章㊙を考案。著書：『先斗町地名考―ポントの謎を解く』北斗書房、2015年（本書の新説は『広辞苑』第７版に採用された）、『スペイン語大辞典』（分担執筆）白水社、2015年

倉庫業　＆　貨物運送業
MARUCHO UNSO CO.,LTD.
丸長運送株式会社
代表取締役　井戸　清明（23期生）
586-0038　大阪府河内長野市上原西町6-20
☎（0721）52-2845　🖷（0721）50-1078
URL：http://maruchounso.com

スペイン語検定に合格しました！

杉本氏にはＮＰＯ学びと育ち南河内ネットワークが主催するスペイン語講座で昨年６月より母校の生徒の指導を担当していただいています。この１年（15時間）で検定に合格という結果が出ました。生徒達も喜んでいます。

令和３年度会計決算書

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

収入の部

費目		予算額	決算額	差引額	備考
会費収入		5,566,000	11,409,500	5,843,500	
	入会金	2,866,000	2,842,000	△24,000	
	令和３年度分	1,440,000	1,416,000		2,000円×708人
	令和２年度分	1,426,000	1,426,000		2,000円×714人
	年会費・賛助金	2,700,000	8,567,500	5,867,500	※
	臨時会費	0	0	0	
利子収入		1,000	158	△842	
	預金利息	1,000	158		
雑収入		2,803,000	350,000	△2,453,000	
	会報広告料	400,000	350,000	△50,000	
	その他収入	0	0	0	
	繰越金取崩	2,403,000	0	△2,403,000	
サラト預け金		10,000	9,000	△1,000	コンビニ扱会費
	令和３年度分	10,000	9,000	△1,000	締日後の残金
合計		8,380,000	11,768,658	3,388,658	

収支まとめ

費目	決算額
前年度繰越金	18,025,462
今期収入	11,768,658
今期支出	7,174,468
次年度繰越額	22,619,652

注）※別途、コンビニ扱会費令和2・3年度分を含む。

費目	内容	金額
出資金		18,000
不動産	保安林　名義人　同窓会会長 （一）南河内郡河南町大字平石928番地14　5,454㎡ （二）同上　928番地16　4,462㎡	

支出の部

費目		予算額	決算額	差引額	備考
事業費		7,600,000	6,692,126	△907,874	
	クラブ援助費	300,000	300,000	0	
	菊水郷発行費	3,000,000	2,853,360	△146,640	
	会員活動費	100,000	80,000	△ 20,000	
	学校案内補助高校	700,000	453,000	△247,000	
	学校案内補助中学	800,000	988,350	188,350	
	記念事業費	1,500,000	484,000	△1,016,000	顕彰碑代金のみ
	ホームページ刷新費	1,200,000	1,533,416	333,416	
会議費		180,000	102,962	△77,038	
	総会費	150,000	102,962	△47,038	
	会議費	30,000	0	△30,000	
事務費		100,000	71,704	△28,296	
	消耗品費	30,000	0	△30,000	
	印刷費	10,000	6,400	△3,600	
	通信費	60,000	65,304	5,304	
人件費		50,000	0	△50,000	
	報償費	50,000	0	△50,000	
諸経費		350,000	307,676	△42,324	
	慶弔・餞別・見舞金	100,000	126,500	26,500	
	支払手数料	150,000	181,176	31,176	
	諸雑費	100,000	0	△100,000	
	ホームページ更新費	0	0	0	
サラト預け金		0	0	0	期内払出分
	令和２年度分	0	0	0	
予備費		100,000	0	△100,000	
	予備費	100,000	0	△100,000	
繰越金		0	4,594,190	4,594,190	
	繰越金	0	4,594,190	4,594,190	
合計		8,380,000	11,768,658	3,388,658	

以上の通り報告いたします。
令和４年６月12日

会　長　森口　英世（会長代行　土井　修市）

決算書、会計簿その他書類を調査し、適正かつ正確であることを認めます。

会計監査　上西三千男　　会計監査　阪井　基二

令和４年度会計予算書

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

収入の部

費目		４年度予算額	３年度予算額	備考
会費収入		4,140,000	5,566,000	
	入会金	1,440,000	1,440,000	2,000円×720人（在校生）
		0	1,426,000	
	年会費・賛助金	2,700,000	2,700,000	
	臨時会費	0	0	総会の懇親会費
利子収入		1,000	1,000	
	預金利息	1,000	1,000	
雑収入		2,788,000	2,803,000	
	会報広告料	400,000	400,000	
	その他収入	0	0	
	繰越金取崩	2,388,000	2,403,000	
サラト預け金		10,000	10,000	コンビニ扱会費の締日後の残金
	令和４年度分	10,000	10,000	
合計		6,939,000	8,380,000	

収支まとめ

費目	予算額
前年度繰越金	22,619,652
今期収入	4,551,000
今期支出	6,939,000
次年度繰越額	20,231,652

費目	内容	金額
出資金		18,000
不動産	保安林　名義人　同窓会会長 （一）南河内郡河南町大字平石928番地14　5,454㎡ （二）同上　928番地16　4,462㎡	

支出の部

費目		４年度予算額	３年度予算額	備考
事業費		5,900,000	7,600,000	
	クラブ援助費	300,000	300,000	
	菊水郷発行費	3,500,000	3,000,000	
	会員活動費	100,000	100,000	
	学校案内補助高校	700,000	700,000	
	学校案内補助中学	800,000	800,000	
	記念事業費	500,000	1,500,000	記念誌
	ホームページ刷新費	0	1,200,000	
会議費		230,000	180,000	
	総会費	200,000	150,000	
	会議費	30,000	30,000	
事務費		100,000	100,000	
	消耗品費	30,000	30,000	
	印刷費	10,000	10,000	
	通信費	60,000	60,000	
人件費		50,000	50,000	
	報償費	50,000	50,000	
諸経費		550,000	3,500,000	
	慶弔・餞別・見舞金	150,000	100,000	
	支払手数料	200,000	150,000	
	諸雑費	100,000	100,000	
	ホームページ更新費	100,000	0	
サラト預け金		9,000	0	期内払出分
	令和３年度分	9,000	0	
予備費		100,000	100,000	
	予備費	100,000	100,000	
繰越金		0	0	
合計		6,939,000	8,380,000	

会計からのお知らせ

・振込手数料について
ATM、通帳、ゆうちょダイレクトの利用等、振込手数料の軽減にご協力下さい。（現金振込は別途110円が本人負担）

・振込用紙の記載変更（上側の振込用紙下部の赤字の部分）
匿名希望欄を設けました。芳名録に氏名の不掲載を希望される場合は、□に✓を入れて下さい。

・スマホ決済の導入
下側の振込用紙のバーコードでスマホ決済が可能になりました。PayPay、LINE Pay、au Pay、PayBが利用できます。
また、この決済はサラトに委託しておりますので、決済画面に「サラト」が表示されますがご安心下さい。

令和３年度事業報告

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

１．各種会合

１）役員会

・６月12日　常任幹事会を開催しないことに決定。新型コロナウイルス感染防止のため、今年も常任幹事会を開催せず、昨年と同様に資料送付して賛否を問い、質問も受け同意書をとることにする。常任幹事会資料作成（令和2年度事業報告・決算報告、令和３年度事業計画・予算案など打合せ）、ホームページ、学校林、120周年記念誌発行、岸本忠三顕彰碑など打合せ

・８月７日　総会日程、ホームページ進捗状況、顕彰碑など打合せ

・９月25日　次期同窓会会長の選考委員会立上げ打合せ

・10月24日　選考委員会のメンバー決定、顕彰碑など打合せ

・11月13日　総会の役割分担、顕彰碑など打合せ

・12月26日　顕彰碑打合せ

令和４年

・２月６日　顕彰碑、選考委員会の報告など打合せ

・２月26日　顕彰碑、選考委員会の報告など打合せ

・３月26日　顕彰碑、選考委員会の報告、常任幹事会日程、同窓会の入会金値上げなど打合せ

２）会計監査　　６月12日

３）菊水郷編集会議

※菊水郷編集会議は随時開催。なお、菊水郷は10月中旬に発行。

４）総会　　11月28日（日）午後２時～

岸本記念館（アゴラ）で開催。京極輝子氏（33期）のピアノ演奏があった。

５）次期同窓会会長の選考委員会

５回の選考委員会を開いたが、全て不調に終わり今後も継続して行く。

２．各種事業

１）年会費納入の啓発活動
２）岸本忠三顕彰碑設置
３）同窓会員の活動援助
４）菊水郷発行
５）学校案内（来校者、小中学校配布用）の作成補助
６）菊水文庫の管理
７）120周年記念誌発行協力
８）クラブ活動の援助
９）ホームページ刷新

３．学校行事に合わせて行うもの

１）地域フォーラム協賛（小・中学生対象）
令和４年３月５日
２）大阪府立富田林高校・中学校の入学式にお祝いのフラワースタンド贈呈
令和４年３月８日
３）新卒業生同窓会入会式
令和４年２月28日
４）卒業式にお祝いのフラワースタンド贈呈
高校　令和４年３月１日
中学　令和４年３月18日

令和４年度事業計画

大阪府立富田林高等学校（旧富中）同窓会

１．各種会合

１）役員会

・４月10日　常任幹事会資料作成（令和３年度事業報告・決算報告、令和４年度事業計画・予算案など）、新役員紹介と承認、役員人事（退任）、次期同窓会会長の選考委員会報告など打合せ

・５月21日　常任幹事会資料作成、役割分担、富高山の名義引継ぎ、新たな新役員（２名）の紹介と承認など打合せ

２）会計監査　　５月21日

３）常任幹事会開催　６月12日（日）午後２時～

４）菊水郷編集会議

※菊水郷編集会議は随時開催。なお、菊水郷の発行は10月中旬の予定。

５）総会　　11月13日（日）午後２時～

岸本記念館（アゴラ）で開催予定。

６）次期同窓会会長の選考委員会

・４月10日　役員会の前に、今後の選考委員会の進め方を検討し、当面は土井修市同窓会会長代行体制でやって行き、選考委員会は解散することを確認。

２．各種事業

１）年会費納入の啓発活動
２）同窓会員の活動援助
３）菊水郷発行
４）学校案内（来校者、小中学校配布用）の作成補助
５）菊水文庫の整理
６）120周年記念誌発行協力
７）クラブ活動の援助
８）ホームページ更新

３．学校行事に合わせて行うもの

１）地域フォーラム協賛（小・中学生対象）
令和５年３月３日予定
２）大阪府立富田林高校・中学校の入学式にお祝いのフラワースタンド贈呈
令和４年４月８日
３）新卒業生同窓会入会式
令和５年２月27日予定
４）卒業式にお祝いのフラワースタンド贈呈
高校　令和５年２月28日予定
中学　令和５年３月22日予定

「お知らせ」

○総会出席ハガキの変更

今年度より、総会ご出席、または住所変更・通信欄をご記入された方のみご投函下さい。通信費削減にご協力をお願いいたします。

なお、同窓会へのご意見・ご要望・ご連絡等は、メールで随時承っております。どうぞご利用下さい。

メールアドレス：ton.do.202051@gmail.com

メールをご利用の際は、期とお名前を必ず明記して下さい。お返事には数日を要しますのでご了承下さい。

○会費納入のお礼と今後のご協力のお願い

令和３年度におきましても、年会費納入にご協力いただき、ありがとうございました。また、賛助会費（ご寄付）も多数頂戴いたしました。重ねて御礼申し上げます。

諸会費は同窓会活動の源であり、母校への様々な支援となります。今後とも同窓生の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

（同窓会役員一同）

分譲住宅・注文住宅・不動産売買・仲介
エステートアベニュー
Estate Avenue
https://www.estate-avenue.net/
代表取締役　水井　善幸（高38期）
株式会社エステートアベニュー
〒584-0025 大阪府富田林市若松町西1-1903-1
TEL：0721-20-1221　FAX：0721-20-1222
FREE フリーアクセス 0800-200-1201

広告募集

原稿サイズ
１枠　６×７cm　２万円
２枠　12×７cm　４万円
３枠　18×７cm　６万円

賛助会費同様、ご寄付として活用させていただきます。

お問い合せは
ton.do.202051@gmail.comまで

岸本忠三先生　顕彰碑（プレート）について

岸本忠三先生（元同窓会会長、現顧問）の多大なご貢献により中高一貫校が設立されました。それを記念しての岸本記念会館の建設につきましては、岸本忠三先生からの多額のご寄附及び、同窓会、学校関係者、PTA、その他多くの方々のご協力をいただき立派に竣工いたしました。

最新の設備の整った360名収容の階段教室（アゴラ）及びセミナールームは日々学校教育の現場で広く活用されています。公立の学校では、これだけの設備の整った会館は珍しく、他校からの見学も多くあるようです。

岸本忠三先生の多年にわたる研究業績や多くの功績を列記し、在校生及び広く関係者に周知いただきたく同窓会として、記念碑の設置を検討しました。

当初は本館正面に石碑としての建立を計画しましたが検討の結果、岸本記念館内の正面壁面にステンレス製の「顕彰銘板」として設置する事となりました。ご来校の折にはご覧いただければ幸甚です。「アゴラ」とはギリシャ古語で「広場・人の集まる所」の意味で元校長の易壽也先生の命名によるものです。

2022年３月　浅井映好（高10期）

継続は力なり

岸本忠三

未来は君たちのものである
中高時代に人生の目標を立て
それに向けて努力を傾注する
継続はやがて実を結ぶ

岸本忠三先生は、大阪府立富田林高等学校の中高一貫校実現に多大の尽力をされ、さらに当記念館建設にも大きく貢献されました（2018年６月完成）。

医学分野の研究では、1986年に免疫をつかさどる分子「インターロイキン６」の遺伝子を発見。これを基に新薬「トシリズマブ」を開発され、全世界のリウマチ患者さんを苦痛から解放し、医学界に多大の貢献をされました。

免疫学の世界的権威とし広くその名を知られています。

経歴

1958年　大阪府立富田林高等学校卒業
1964年　大阪大学医学部卒業
1979年　大阪大学医学部教授
1988年　朝日賞受賞
1992年　富田林市名誉市民
1997年　大阪大学総長
1998年　文化勲章受章
2003年　ロベルト・コッホ　ゴールドメダル受賞
2009年　クラフォード賞受賞
2017年　キング・ファイサル国際賞受賞
2020年　唐奨　バイオ医薬部門賞受賞

創立120周年記念誌について

120周年記念誌の編集は、学校を中心にPTA・同窓会が協力して行われていますが、発刊は少々遅れるようです。同窓会関係はほぼ完成しましたので、目次を掲載します。

同窓会の部

目次

同窓会活動記録

＊同窓会報・菊水郷2001（H13）～2021（R3）年を資料とする。

＊年号は西暦優先　和暦は省略か平成はH　令和はR

1. 旧現会長の菊水郷挨拶文
2. 活動内容
   ①事業報告・会計報告2015（H27）年度、2019（R元）年度
   特別会計と山林含む
   ②教育基金（特別会計）設立経緯
3. 新同窓会館（ログハウス）建設
4. 岸本記念ホール建設（中高一貫校記念会館）
5. 岸本会長顕彰碑（プレート）の設置
6. 総会の講演会一覧
7. 会則2017（H29）年　中高一貫校による改正
8. 菊水文庫の整理
9. ホームページ
10. 同窓会名簿発行年度と同窓会会員数（卒業生累計）
11. 会報「菊水郷」表紙
12. 年表

文責　20期　石崎英男

書籍紹介

『河内つれづれ散歩道』

伏谷　勝博（9期）

本書『河内つれづれ散歩道』は、「河内の野面」、「河内つれづれ」、「河内の四季つれづれ」、「河内つれづれⅡ」に続く五番目の著述である。著者は、どんどん変貌していく南河内地方の自然と風土や人情・風習などを、自らの想い出を含めスケッチしている。いうならば昭和・平成・令和の河内風土記的な意味を持っている。

本書では、河内長野市発足当時の状況から、一昨年遷化された延命寺十五世住職上田霊城師（富中40期）にまつわる話から、著者在校時の富高の恩師の群像のほか著者の近況などが綴られている。府立第八中学校として発足し、120周年を迎えるが、大きく変遷した母校が府立の公立中高一貫校として新たに生まれ変わる姿が期待されている。南河内は郷土の偉人楠正成と空海弘法大師等にまつわる史蹟など、豊かな歴史に色どられており、著者の愛情の気持ちが読み取れる。

小・中・高
教科書販売店
学習参考書
多数取揃え
松田頌文堂
松田洋明（高27期）
富田林市谷川町2－25
（富田林高校前）
☎0721（24）1885

株式会社金剛特殊釘製作所
岩本克巳（高10期）
岩本行弘（高12期）
河内長野市向野町145番地
電話（0721）53-1451㈹

Wash!
株式会社オオハシ
ベアリング加工業
大橋　猛（高8期）
河内長野市三日市町550
TEL（0721）63－5338
FAX（0721）63－5440

恩師の作品紹介

旧職員　浅田　八重　先生(家庭科)

『コラージュの制作』

浅田八重です。

古い旧教職員です。一九二六年生まれ、九十六才です。数年前から加齢黄斑変性症で、眼球の注射の治療中。脳梗塞、網膜剥離のトラブル、右眼はほとんど視力が無い。左眼でぼんやり、新聞も本も読めなく、いろいろ出来ていた事も、やりたい事も出来なくなりました。字を書くのも大きな字で、空中でなんとか書く有り様です。

それでも何かとやりたくて、新聞の広告を頂いてコラージュ（切り絵）を始めました。

私のイメージで男の子、女の子、少女等、ハサミで切っていきます(型紙はありません)。それを組み立ててハガキ大に木工ボンドと竹串で作り上げています。(新聞には赤い色が無いので色紙を使っています。)

目が悪いので想うように出来ませんが、葛飾北斎が九十才でも素敵な絵を描いていたのを想いながら私なりのコラージュの作品を作っています。ご覧頂けたら嬉しいです。

(出来れば私の切り絵の小さな冊子を作れたら嬉しいなと思いながら。)

『私の学生時代～男女共学へ～』

義務教育小学校(六年)、その後は男子は中等学校あるいは商業学校(五年又は四年)女子は高等女学校又は女子商業(五年又は四年)女子は大学には開かれていませんでした。

戦後、日本の民主化には男も女も同じ教育が大事だと有無を言わさず、マッカーサー司令のもとに男女共学がスタートしました。昭和二十三年の事。

富田林中学校(五年)の男生徒と富田林高女の女生徒(五年)がくじ引きで(教職員も)男女共学になりました。

天王寺と夕陽丘、堺中学と堺高女が三国ヶ丘と泉陽というようになりました。本当に大変な事でした。こうして大改革がスタートしたのです。それで男女共に共学になりました。(小学校六年と新制中学三年)が義務教育、そして新制高校(三年)、そして新制大学へと、当然女性も大学へ道が開かれました。

この大改革を体験した私でした。

浅田八重先生へのおたよりをお待ちしています。同窓会宛にお手紙または同窓会メールアドレスまで。ton.do.202051@gmail.com

同窓生の活動紹介

『ワンダーフォーゲル部 ～ケルン学友会山小屋～』

高17期　石田　哲男

富田林高校第13期から21期卒業のワンダーフォーゲル部の有志たちが、1968年から長野県北安曇郡南小谷村に山小屋の建設を始めました。

「ケルン岳友会山小屋」と名付けられ、その後も、スキーや山歩きなどの拠点として、永きにわたって利用されてきました。

その山小屋も50年を超え、「終活」を迎えました。複数人の名義になっていたものを個人の名義に変え、「山小屋じまい」を2021年に完了いたしました。

それを記念して、『山小屋建設物語』という冊子を制作し、50年にわたる８ミリやビデオの歴史を動画としてまとめました。富田林高校の青春の１ページを思い起こしていただけましたら幸いです。

冊子はケルン岳友会会員のみに配布し、非売品となっていますが、動画の方は４本の「山小屋建設物語」としてYouTubeにアップいたしました。

ご興味のある方は、以下のURLでご覧になってください。

【検索】「山小屋建設物語」

『山小屋建設物語（その１）』
https://www.youtube.com/watch?v=y9NihuhYXuA&t=117s

『山小屋建設物語（その２）前半』
https://www.youtube.com/watch?v=gt4OMT3SclA

『山小屋建設物語（その２）後半』
https://www.youtube.com/watch?v=7vtvI1wGcM4&t=3s

『山小屋建設物語（その３）』
https://www.youtube.com/watch?v=qGouo7a3x78

（同窓会ホームページに同記事を掲載しています）

富高　ももせ合唱団

富田林高校ももせ合唱団です。平素は何かとご支援賜り、ありがとうございます。

当団は、平成11年７月に、富田林高校100周年記念事業として結成され、本年７月で満23年目です。結成以来16年間当団の指揮者を務めてくださった家島健先生ご逝去の後を引き継ぎ京極輝子先生の指揮のもと合唱活動を継続し、令和３年11月21日（日）にすばるホールで、第８回演奏会を行いました。その際、多数の皆様のご支援ご来場を賜りまして、厚く感謝申し上げます。

その演奏会では、コロナ禍等で頑張っている皆様への応援として、「星影のエール」「YELL」等と、一期生宮川泰氏の作曲集を演奏しました。

３年前からコロナ禍の波を受け、度々練習中断に追い込まれました。岸本記念ホールでの練習も控える時期が続きましたが、来年の令和５年11月に第９回演奏会を行う予定で練習に励んでおります。

さて、今年の４月から団のホームページを開きました。同窓会のホームページに接続させていただくことが出来ました。

同窓会の皆様、富田林高校・中学校の校長先生方と教職員の皆様・PTAの皆様に厚くお礼申し上げます。

なお、ももせ合唱団は富高同窓会、PTA、教職員（ご転退職含む）によって構成されております。合唱団は現在会員を募集しております。コーラスに興味ある方々、ご一緒に歌いませんか。

練習は基本的に第２、第４土曜日午後２時から４時まで、富高の岸本記念ホールまたは同窓会館ログハウス、すばるホールで行っています。見学も可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

（見学、新規入会等のお問い合わせは
090-8213-0409
古畑　等まで）

ももせ合唱団のホームページ

URL：https://momosetondabayashi.wixsite.com/momose
メールアドレス：momose.tondabayashi@gmail.com

各期だより、記事の募集

今号が発行される時にはコロナが収まっていることを願い、各期だよりの原稿を大募集いたします。同期会の様子を記した原稿と写真をお送り下さい。

また、趣味や出版物、様々な活動等、同窓生の方々の活躍や近況に関する記事も募集いたします。お寄せいただいた原稿はホームページにも掲載しますので、写真等もお願いいたします。郵送、またはメールでお送り下さい。

〒584-0035　富田林市谷川町4-30　富田林高校同窓会宛
メールアドレス：ton.do.202051@gmail.com

期とお名前を必ず明記して下さい。内容についてこちらからお尋ねすることもありますので、連絡先も忘れずご記入下さい。

個人情報について

名簿の作成時や、ハガキ等による住所変更の際に記入いただいた情報は、富田林高校同窓会と株式会社サラトが適切に管理しております。

富田林高校同窓会は、各期の同期会以外の活動等には一切情報提供をしておりませんので、どうぞご理解下さい。

編集後記

コロナウイルスが変異を続け、感染者数が高止まりのままですが、行動制限は緩和されました。過去二年、各期の同窓会等の活動も自粛されてきましたが、今後は菊水郷への各期便りも増えることと思います。

預かった原稿もありますので、本年度は、菊水郷のページ数を16ページに戻しました。来年度の発行にむけて、多くの会員、各期の寄稿をお願いいたします。

創業明治30年
株式会社 石駒
代表取締役　辻　秀和（高19期）
本店　大阪府河内長野市本町17－18
TEL 0721－52－2521
HP http://www.ishicoma.co.jp
ノバティ南館　駅前店
TEL 0721－55－1016
アニマル・レスト・ガーデン
－英国風ガーデン動物霊園　直営－
和歌山県橋本市隅田町中島1057－7
TEL 0736－36－8898
HP http://www1.odn.ne.jp/arg/

富高レポート

令和３年度　卒業生入試結果（浪人生含む）

（１）国公立大学合格者数

	大　学　名	現役	浪人	合計
国立大学	大阪大	1	0	1
	神戸大	0	1	1
	京都工業繊維大	0	1	1
	大阪教育大	4	1	5
	和歌山大	10	0	10
	奈良女子大	1	0	1
	三重大	1	1	2
	帯広畜産大	1	0	1
	静岡大	1	0	1
	島根大	1	0	1
	広島大	1	0	1
	長崎大	1	0	1
公立大学	京都府立大	2	0	2
	京都府立医科大	0	1	1
	福知山公立大	1	0	1
	大阪公立大	22	1	23
	和歌山県立医科大	1	0	1
国公立大合計		48	6	54

（２）私立大学合格者数

大　学　名	現役	浪人	合計
関西大	89	22	111
関西学院大	35	8	43
同志社大	13	6	19
立命館大	13	4	17
京都産業大	12	0	12
近畿大	223	20	243
甲南大	4	4	8
龍谷大	12	6	18
大和大	28	0	28
畿央大	56	0	56
大阪工大	51	5	56
桃山学院大	22	0	22
四天王寺大	17	0	17
大阪経済大	5	0	5
摂南大	32	1	33
神戸女学院大	2	0	2
武庫川女子大	14	0	14
京都女子大	3	0	3
同志社女子大	9	1	10
関西外大	13	0	13
早稲田大	0	1	1
慶応大	0	1	1
法政大	2	3	5
立教大	4	0	4
中央大	0	2	2

（３）文部科学省管轄外の大学校

大　学　名	現役	浪人	合計
防衛大学校	1	0	1

（４）国公立大学医学部・薬学部・歯学部

大　学　名	現役	浪人	合計
京都府立医科大	0	1	1
和歌山県立医科大	1	0	1

とんこう地域フォーラム

（2022年３月４・５日）

主　催：大阪府立富田林中学校・高等学校

テーマ：「地域の宝物を未来へ（地域活性化のために私たちにできることは）」

企　画：中学校・高校でのスーパーサイエンスハイスクールの成果である探究活動、科学部の研究などの発表および地域との交流を行う。

内　容：①地域の企業・団体によるブース形式での発表
②生徒による発表およびポスターセッション

〈参加協力企業・団体〉

葛城煙火株式会社・観光交流施設きらめきファクトリー・チョーヤ梅酒株式会社・里山倶楽部・株式会社広栄社・協成産業株式会社・生け花ワークショップ（嵯峨御流）・大阪教育大学・力塾・探求教室（まなそだネット）・富田林土木事務所・大阪府立環境農林水産総合研究所・大阪府立狭山池博物館・富田林市生涯学習課・株式会社JTB教育旅行大阪支店・株式会社明治大理石・大阪府立近つ飛鳥博物館

地域フォーラムは中学生から高校生まで、それぞれの研究成果を発表し合う場です。パネルディスカッションや代表班による全体発表だけでなく、地域の企業や大学からも発表者を招き、研究や事業の内容を発表していただくなど、地域を巻き込んだ科学イベントです。

（学校案内より抜粋）

コスモ法律事務所

弁護士　阪　井　基　二（全26期）

〒530-0054　大阪市北区南森町２丁目１番29号
三井住友銀行南森町ビル３階
TEL 06-6361-2469　FAX 06-6361-3313

令和4年4月　創業107年

株式会社 内本工務店

CEO　内本　務（高25期）

〒583−0885
羽曳野市南恵我之荘５丁目２番１号
TEL 072−955−1462
FAX 072−939−9362
http://www.uchimoto.co.jp/

令和4年4月　創業107年

中学 バトントワリング部

関西大会出場

・第50回南河内地区中学校体育連盟主催
　バトントワリング大会　優勝
・第31回バトントワリング大阪府大会　金賞
・第42回関西中学校高等学校バトントワリング大会
　金賞　審査特別賞

バトントワリング部

大阪府代表

2021年度は、２年生25名、１年生９名の34名で活動してきました。昨年は５年ぶりの全国大会出場（幕張メッセ）を果たし、今年度はそれに続くために懸命に練習を重ねてきました。今年度の結果は次の通りです。

・バトントワーリング大阪府大会　「金賞」
・バトントワーリング関西大会　「金賞」「全国大会に推薦」
・バトントワーリング全国大会　「銀賞」
・全国高等学校総合文化祭マーチングバンドバトントワーリング部門「文化連盟賞」
・関西中学校高等学校バトントワーリング大会　「金賞」
・大阪府高等学校芸術文化祭マーチングバンド・バトントワリング部門　「大阪府代表で全国大会に推薦」→2022年度全国高等学校総合文化祭は東京大会。

１年間、応援ありがとうございました。引き続き応援お願いします

女子バスケットボール部

今年度は２年生６人、１年生５人で活動しています。平日は短い時間の中、毎日練習に励んでいます。休日には練習試合などもあり、ゲームライクな練習もしています。４月の公式戦に向けて一日一日を大切にチーム一丸となって頑張ります。

【インターハイ予選】大阪府ベスト32
２回戦　vs　大教大平野　318－０○
３回戦　vs　箕面自由学園　94－56○
４回戦　vs　賢明学院　45－76●
【選手権】
１回戦　vs　常翔学園　151－10○
２回戦　vs　精華　65－84●

中学 女子硬式テニス部

・大阪総体南河内大会
　女子ダブルス　3位（髙野・角田）
・南河内大会1年生大会
　女子ダブルス　優勝（中野・中村）
・秋季新人戦南河内大会1年生大会
　女子シングルス　優勝　中野
　ダブルス　優勝　中野・中村

中学 陸上競技部

・中学陸上競技部　発足
・南河内地区　春季大会　出場
　共通男子　円盤投　６位入賞
・大阪府中学選手権大会
　男子共通円盤投げ　出場
・南河内地区　総合体育大会　出場
　２年男子　円盤投　６位入賞
・大阪府中学総合体育大会
　男子共通円盤投げ　出場

硬式テニス部

男子キャプテン　岡田孝介
・令和３年度　大阪高等学校総合体育大会
　シングルス本戦出場
・令和３年度　阪南地区高校
　テニストーナメント　シングルス本戦進出
・令和３年度　大阪公立高校個人戦
　シングルス本戦出場

その他、男女とも大阪高体連、第３学区、阪南地区などの大会で活躍しています。

中学 男子ソフトテニス部

・富田林市民大会　準優勝
・南河内地区総合体育大会　出場
・南河内地区二年生大会　ベスト８
・南河内地区新人大会
　決勝トーナメント進出
・南河内地区研修大会　出場

中学 女子バレーボール部

・南河内地区春季大会　出場
・大阪府優勝大会　出場
・南河内地区夏季ブロック大会
　Aチーム　優勝
・富田林市市民大会　出場
・南河内地区総合体育大会　出場
・南河内地区新人大会　出場
・富田林市新人大会　第3位

吹奏楽部

・大阪府吹奏楽コンクール南地区大会
　小編成の部　銀賞
・大阪府吹奏楽連盟アンサンブルコンテスト
　管打八重奏　銀賞
・堺市アンサンブルコンテスト
　金管五重奏　管打六重奏　銀賞
・管弦打楽器ソロコンテスト大阪狭山大会
　金賞代表　１名　銀賞　２名

放送部

・第68回ＮＨＫ杯全国放送コンテスト
　大阪大会　アナウンス部門出場
・体育祭のアナウンス（進行を務める）
・文化祭でのＤＪ（クイズなど）
・昼休みの放送
　（リクエストを中心にトーク）
・学校案内の動画のナレーション（ＨＰ上）
・文化部の発表時の放送
　※学校案内はＨＰ上にありますので、どうぞお聞き下さい。

中学 男子バスケットボール部

・大阪選手権大会地区シード決定戦　出場
・大阪府夏季選手権大会「地区予選」　出場
・南河内地区総合体育大会　出場
・富田林市新人戦　出場
・大阪中学校総合体育大会
　南河内地区予選　出場
U13、U14 富田林ブロック選抜　選出

男子バスケットボール部

・第74回大阪高等学校
　バスケットボール選手権大会　出場
・第69回大阪高等学校バスケットボール
　新人大会　東地区大会　出場

陸上競技部

【大阪総体出場】
・２年男子砲丸投げ（市来）
・１年男子砲丸投げ（早田・山東）
・１年男子やり投げ（早田）
・１年女子100m（池田）
・１年女子800m（高岡）
・２年女子1500m（小泉）

新型コロナの影響で練習が出来なかった期間があった上、中止になった試合もあり、生徒はモチベーションを保つのが大変な１年だったと思います。そんな状況の中、元気に頑張っています。

中学 サッカー部

・南河内地区春季大会　出場
・大阪府選手権予選　出場
・南河内地区総合体育大会　出場
・大阪府秋季総合体育大会　南大阪予選ブロック優勝・府大会進出（府ベスト32）
・南河内地区新人戦
　１次、２次リーグ１位・決勝トーナメント進出（地区ベスト16、1月11日時点）

科学部

高校科学部では、南河内をフィールドに生き物の研究を班ごとに行っています。戦績として、オオシマドジョウの生活史について研究しているドジョウ班が日本魚類学会中高生発表で優秀賞を受賞、石川の魚類相の変遷について研究している魚類相班がサイエンスキャッスル関西大会口頭発表で最優秀賞を受賞するなど多くの班がコンテストや学会で高い評価を頂いており、地域に根差し、地域に研究成果を還元できるよう、部員一同精進しています。

中学 科学部

【学生科学賞】
・学校賞 受賞
・教育委員会賞 受賞
　「石川になぜアユがいないのか」
・大阪市教育委員会賞 受賞
　「人気曲の傾向と社会の関係」

硬式野球部

・４月　春季近畿地区高等学校野球大会　大阪府予選（ベスト16）
　２回戦　vs　夕陽丘　23－２○
　３回戦　vs　豊　島　13－２○
　４回戦　vs　追手門学院大高　14－７○
　５回戦　vs　大塚　０－14●
・７月　大阪府高等学校野球大会
　２回戦　vs　泉大津　10－５○
　３回戦　vs　生　野　０－２●
・８月　秋季近畿地区高等学校野球大会　大阪府予選
　２回戦　vs　箕面東・福井・島本　５－12●

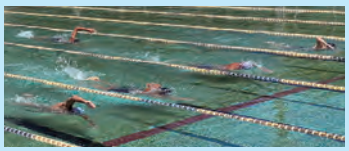
夏の選手権大会において、ベスト8を目標に日々練習に励んでいます。
ご声援の程よろしくお願いいたします！！

部活動元気通信

水泳部

水泳部は現在、12人（1年6人、2年3人、中3　3人）で活動しています。10月からは来シーズンへ向けて厳しい陸上トレーニングに励んでいます。また、土曜日の早朝に他校と一緒に室内プールで練習をしています。

・大阪高校総合体育大会水泳競技大会
　（中央大会）　2人出場
・大阪高校対校選手権水泳競技大会
　200m平泳ぎ　決勝進出　1年　谷 優衣香
・大阪高校新人水泳競技大会
　100m平泳ぎ　決勝進出　1年　谷 優衣香



軽音楽部

軽音楽系クラブコンテストのWe are SNEAKERAGES大会に毎年参加しています。前回の大会では、予選から次に進出することができませんでしたが、次回の大会では良い成績を残すことができるよう日々の練習に取り組んでいます。現在は大会出場メンバー選出のためのオーディションを進めています。2～3ヶ月毎に部内Liveを行い、各バンドの交流やお互いの練習の成果を見せ合っています。

男子ハンドボール部

男子ハンドボール部は2年9人、1年2人、マネージャー2人の計13人で活動しています。年末に行われた、大阪ユナイトハンドボール南地区リーグ戦では、八尾高校（21－11）、生野高校（23－11）、関西福祉科学大付属高校（25－10）と戦い、3試合とも勝利を収めることができました。

1月には、堺市で行われる堺市民戦にも出場します。

サッカー部

・大阪高校春季サッカー大会　4回戦進出
・大阪高校総合体育大会兼全国高校サッカー選手権大阪大会　4回戦進出

来年度の春季大会、U-18リーグに向けて天理カップや公立校大会に出場しチームを強化しています。

女子バレーボール部

短い練習時間ですが、一部リーグ昇格、近畿大会出場を目標にコツコツと日々練習に励んでいます。

【春季大会2次予選】大阪府ベスト32
1回戦　vs　追手門学院　2－1○
2回戦　vs　大阪偕星学園　2－1○
3回戦　vs　りんくう翔南　2－0○
4回戦　vs　関西大学第一　0－2●
【新人大会1次予選】3部優勝、2部昇格
1回戦　vs　金剛　2－0○
2回戦　vs　東百舌鳥　2－0○
【公立校大会】ベスト16
・予選ラウンド　vs　東住吉総合　2－0○
　vs　長野　2－0○
・決勝ラウンド
1回戦　vs　三国丘　2－0○
2回戦　vs　門真なみはや　0－2●

男子バレーボール部

バレーボールが好きすぎる部員たち。2年生2名、1年生15名、マネージャー6名で、楽しく厳しく日々の練習に励んでいます。目標は1部昇格と近畿大会出場です。

・11月　大阪高校新人大会一次予選
　3部2位
・12月　大阪府公立高校大会　ベスト32

女子ハンドボール部

女子ハンドボール部は1年7人、マネージャー1人の計8人で活動しています。10月に行われた第73回高校新人大会では、全員1年生という不利な状況の中でも、泉陽高校と戦い、善戦しました。また、年明けからは、大阪ユナイトハンドボールリーグ戦では、春日丘高校や、八尾高校、大阪成蹊大学付属高校など中央大会常連のチームと対戦します。また、1月には、堺市で行われる堺市民戦にも出場します。

卓球部

卓球部は現在、女子5名で活動しています。少人数ながら自分たちで練習メニューを考え、少しでも卓球がうまくなるように一生懸命、そして楽しく取り組んでいます。今年度は春の「国体大阪府予選会」や「大阪高等学校選手権大会シングルスの部」、夏の「1年生大会」に出場しました。1試合、1セット、そして1点でも多く取って勝てるように頑張っています。

剣道部

皆さま、こんにちは。剣道部です。今年、本部は試合及び昇段審査対策のため、他校との合同練習を積極的に実施してまいりました。また、2021年度に開催された南河内公立校剣道大会におきましては、男子2名がベスト8といった実績を上げております。この時世ではありますが、精一杯邁進して参ります。今後とも剣道部を何卒よろしくお願い申し上げます。

＜実績報告＞
南河内公立校剣道大会
二、三段男子の部
　ベスト8：露口翔太
　ベスト8：染川結宇

ダンス部

関西大会出場

2年生10人、1年生19人で活動しています。秋には、令和3年度ダンスドリル秋季競技大会関西大会に出場し、4位を獲得しました。毎日楽しく元気に踊っています♪

バドミントン部

元気で笑い声の絶えない部員も多く、引き締めるのが大変なくらいです。大会には、公式戦、公立高大会、3学区大会、市民大会などに参加しています。が、戦績はあと一歩です。でも3学区大会で女子シングルス（Ⅱ部）で3位入賞しました。今後に期待しています。12月から富中3年9名のプレ入部もあり、総勢26名となり、さらに活気づきました。

（バド部OB会の会計のことをご存知の方、富高へ連絡お願いします。）

ソフトテニス部

ソフトテニス部は現在、13人（1年10人、2年3人）で活動しています。特に女子は2年生2名しかいませんが、男女一緒に仲良く練習に励んでいます。秋以降少しずつ実績も残せるようになってきました。

（秋以降の結果）
男子
・大阪高校新人大会個人戦府大会（中央大会）
　2ペア出場（濵田・山田春、坂本・山田琳）
・大阪高校新人大会団体戦
　予選リーグ1位、府ベスト32
・大阪高校公立大会個人戦本選
　府ベスト8（5位）（京田・牧）
・大阪高校公立選抜大会個人戦
　府ベスト8（5位）（京田・牧）
女子
・大阪高校新人大会個人戦ブロック予選5位、府大会（中央大会）出場（吉武・田中）

ラグビー部

・第22回近畿高等学校少人数校
　15人制ラグビーフットボール大会　出場
・第20回近畿高等学校少人数校
　15人制ラグビーフットボール大会　出場
・第17回関西高等学校少人数校
　ラグビーフットボール大会　出場
・第15回全国高等学校合同チーム
　ラグビーフットボール大会　出場
・第12回U18合同チーム東西対抗戦　出場

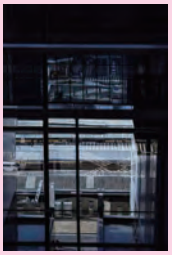
美術部

美術部は、2年生5名1年生10名の総勢15名で活動しています。今年はたくさんの1年生の入部で、にぎやかに活動しています。美術部は年に二回の展覧会への出展を目標に大きな作品を描いています。8月の大阪府下の高校が出展した高校展においては、2名の部員が奨励賞を受賞できました。ブロック展の開催は中止となりましたが、皆で頑張っています。

中高 写真部

中学生、高校生合同で和気あいあいと活動しています。

＜今年度の実績＞
・京都精華大学　SEIKA AWARD 2021
　奨励賞　高2　東谷和樹
　入　賞　高2　志摩佳音
・R3年度　夏のフォトコンテスト
　奨励賞
　高2　志摩佳音
・R3年度
　秋のフォトコンテスト
　奨励賞
　高2　志摩佳音
　入　賞
　高2　木村茉莉奈



高2　志摩佳音
「terminal」

中高 茶道部

茶道部は毎週水曜日の放課後に活動しています。コロナ禍で思うような活動ができないこともありますが、今年は文化祭で茶道を体験していただくことができました。茶道からは技術や作法だけでなく、相手のことを思いやり、おもてなしをし、設えるという行動を学ぶことができます。少しでも興味のある方は、ぜひ作法室にお越しください。

中高 ユネスコ部

ユネスコ部では毎年、文化祭などでのバザーを通じてアフリカ・ケニアのスラム街にあるマゴソスクールへの支援を続けています。今年も皆さんの協力を得て文化祭バザーの収益金を寄付することができました。また、今年はコロナウィルスの感染拡大のために対面での国際交流ができなかったので、グローバルな視野を獲得することを目的として「今、世界で起こっていること」をテーマにユネスコ憲章の精神に則って探究活動を行い、その過程で考えたことを一月に予定されている大阪・関西ユネスコスクール（ASPnet）ネットワーク主催の「2021年度SDGS地域連携プログラム」で発表しました。来年度こそは対面での国際交流と地域交流に力を入れていきたいと考えています。

同窓会のHPが完成しました。

トップページ下方には＜新着情報＞があり、そこには各期の同窓会開催のお知らせや同窓生の最近の活躍情報などの記事を掲載できるようになっています。どうぞご活用ください。なお、記事掲載を希望される同窓生の皆様は、同窓会、または富田林中学校・高等学校までご連絡ください。

同窓会HPのURLは、https://tonko.ed.jp/dousokai/　です。

また、学校HPのトップページ「同窓会」をクリックしていただければ、リンクしております。

なお、学校HPも同窓会からの全面的なバックアップを受けて、2021年から新しくなりました。

URLは、https://tonko.ed.jp/　です。どうぞご覧ください。

動画もあり、懐かしい風景も見ることができます。学校の現在を発信中ですので、どうぞご覧ください。

学校案内を刷新

富田林中学校・高等学校も６年目を迎えました。今年度は昨年度の「富田林中学校パンフレット」（小学校向け学校案内）刷新に続き、「富田林高等学校パンフレット」（中学校向け学校案内）を刷新しました。このパンフレット刷新につきましては、昨年度に続き全面的に同窓会のご支援をいただきました。感謝申し上げます。なお、パンフレットは本校ホームページの中学校・高等学校それぞれの「学校案内」からご覧いただけます。是非一度、ご覧いただけたらと思います。